

もとやま 社協だより



7

Jul.2024
Vol.88

笑顔でのばそう
健康寿命



地区が取り組む地域福祉活動を後押しします！

本山町社会福祉協議会では、地区が取り組む地域福祉活動を推進するため、各地区に担当職員を配置し（P4 職員紹介参照）地域福祉活動を支援します。また、福祉基金を活用し、「地域福祉活動計画推進助成金事業」を始めました。お住まいの地区的地域福祉活動の実践をご活用ください。

限度額

1団体の助成額は、10万円を上限とし、本会予算の範囲内となります。

交付申請

助成を受けようとする団体は、申請書と事業実施計画書及び収支予算書を添えて、本山町社会福祉協議会に提出をお願いします。

申請受付期間

7月17日（水）
～8月9日（金）まで

【お問合せ】本山町社会福祉協議会
TEL 76-2312

※申請を希望する地区は、本山町社会福祉協議会までご連絡ください。

目的

地域福祉活動の推進を図ることを目的に地域住民が主体的に取り組む地域福祉活動で、地域の繋がりの継続、発展させるきっかけとなる活動に対して本山町社会福祉協議会が助成金を交付します。

対象団体

- (1) 自治会
- (2) その他、本会会長が特に認めた団体

対象事業

- (1) 地域福祉活動計画に掲げている活動
 - (2) 住民同士の交流活動
- *他の助成を受けている事業、同一団体・同一事業でこの助成金による助成で3年を超えるものは助成の対象外となります。

事業実施期間

事業の実施期間は、交付決定日から当該年度の3月末日までです。



昨年、町内各地区で座談会を開催し、地区が取り組む福祉活動を住民の皆さんと話し合い、第4期地域福祉活動計画を立てました。今回は、町内各地区的地域福祉活動計画がどのように取り組まれているのかを一部ご紹介します。

上関地区では、以前より飼い主のいない猫の数が増え、猫の糞尿被害等について、地域住民は頭を抱えていました。猫の飼い主を注意しても、いろんな機関に相談しても、状況は変わらず。しかし、このままで糞尿被害がなくなる訳ではなく、飼い主のいない猫は増え続けるばかり・・・。そこで、上関地区は、自治会を中心に話し合い、地域猫活動についての勉強会を開きました。今、自分たちの地区で起きている動物の問題や習性、猫の正しい飼い方等を含めた※TNR活動について学び、上関で暮らす一人ひとりがどんなことができるだろうと考えました。「飼い主だけの問題だけでは



なく、地域の課題としては取り組んでみよう！」と地域福祉活動計画を立て、「地域猫活動（※TNR活動）」に取り組んでいます。



第4期 地域福祉活動計画

スタートしました！

* TNR活動・・・「飼い主のいない猫」に対し「Trap/ 捕獲し、Neuter/ 不妊去勢手術を行い、Return/ 元の場所に戻す」というものです。手術を受けた猫は耳先をさくらの花びらのようにV字カットすることで繁殖を防止し「地域の猫」「さくらねこ」として一代限りの命を全うさせ、「飼い主のいない猫」に関わる苦情や、殺処分の減少を目的とする活動です。

<令和6年度>本山町社会福祉協議会 職員紹介



いきいきふれあいセンター
スタッフ
にしむら あきひこ
西村 昭彦



いきいきふれあいセンター
スタッフ
やました ようへい
山下 陽平



訪問介護事業所
訪問介護員
はまの ちあき
浜野 千晃



訪問介護事業所
サービス提供責任者
いわもと りの
岩本 理乃

私達、本山町内を訪問しています！

今年度から二人一組になり、町内を一軒一軒訪問しています。皆さんのお顔を見て挨拶し、お話をうかがうことで地域のことを知り、また地域で暮らす皆さんのやりたいことや困りごとを聞き取ることで、昨年度皆さんと一緒に作成した第4期地域福祉活動計画にも反映させていきたいと考えています。

「こんにちは！社協です」と職員がお邪魔すると思いますので、地域のことなど色々お話ししていただけると幸いです。



副会長
ながの たけお
永野 武夫



会長
やまとまた しゅうじ
山北 修司

ひとこと

本山町の皆さん、こんにちは！今年の4月に社協に入職しました。初めてのことばかりですが、あたたかい住民さんと先輩方に囲まれ、とても楽しくお仕事させていただいている。よりよい支援・地域づくりをさせていただけるよう、資格取得のための勉強にも励んでいます。色々なことがあると思いますが、社協職員の一員として責任をもって頑張りますので、どうぞよろしくお願ひいたします！

★出身地
大月町

★特技
体がやわらかいこと

★好きなこと
散歩・居酒屋めぐり

★担当業務
地域福祉コーディネーター

担当地区：
二区・下関・汗見川6地区・木能津・助藤・山崎・大石

New Face



地域福祉
コーディネーター
おおくぼ ことか
大久保 琴加



いきいきふれあいセンター
コーディネーター
おはら ありさ
小原 亜里沙



コミュニティ
ソーシャルワーカー
しばた なつか
柴田 奈都香



事務職員
くわな えりな
桑名 江里奈



事務局長
ひさいち さとみ
久市 里美

担当地区：三区・寺家・吉野・吉延

担当地区：一区・五区・上関・古田



コミュニティ
ソーシャルワーカー
たにやま あい
谷山 愛



コミュニティ
ソーシャルワーカー
いの あいみ
猪野 愛三



地域福祉
コーディネーター
つつい まな
筒井 真奈

担当地区：二区・下関・汗見川6地区・
木能津・助藤・山崎・大石

担当地区：四区・北山東・北山西・三寄



介護エンターテイナー
いしだ たつき
石田 竜生さん



石田おばあちゃん、再来！

笑顔と生きがい

「笑顔でのばそう健康寿命」と題して、令和5年度法人成年後見事業啓発イベントを開催いたしました。講師に株式会社おふとん代表であり、介護エンターテイナーの石田竜生さんをお迎えし、「笑い×介護」「芸人活動 介護現場から学んだ「笑顔」と「生きがい」を生み出す「コミュニケーション」と題してご講演を頂きました。前段では高知県社会福祉協議会 権利擁護センター 所長 鈴木香さんより「法人成年後見事業」について説明をしていただきました。



作業療法士の経験から

石田さんがカツラをかぶって登場されると会場は大盛り上がり！石田さんからの「もっと大きな歓声を！！」とのやり直しに爆笑が起き、すぐに会場が温まり始めたことが感じられました。

そこから、人生を楽しく健康に生きるためのコツなど作業療法士でもある石田さんの経験から基づいたお話に加え、実際に体操や脳トレなど身体を動かすメニューもたくさん披露して下さり、参加者の皆

体操などを伝える側として勉強したいと参加された方など様々な理由で参加されていました。

成年後見制度を学ぶ

高知県社会福祉協議会の鈴木さんからの説明は制度名からして聞き慣れない、また普段触れる機会が少ないとから知らない方も多い「成年後見制度」について、皆さんの普段の暮らしに落とし込んだたいへん分かりやすい説明をいただきました。さらに石田さんの講演の中でも成年後見制度について触れられたので楽しく学ぶことができ、理解が深まったのではないかと感じています。会場のみなさんが大笑いして健康寿命がさらにのびた一日になったことと思います。

もしもの時に、また、将来の備えに皆さんのが困ったとき、不安になつたときに「成年後見制度」を思い出してもらえるよう今後も啓発に力を入れていきたいと考えています。

さんも一生懸命に取り組まれ、とてもにぎやかで楽しい時間となりました。

石田さんは令和元年度にも講師として本山町に来て下さっており、その際にも「ぜひ来年も参加したい！」という声を参加者より多数いただいていたので、開催を予定していたのですが、コロナウイルス感染症の流行により、断念・・・。約4年ぶりの開催となりました。参加者の皆さんは前回の講演にも参加され、楽しみに来て下さった方、初めて参加される方、また

日本赤十字活動

日本赤十字活動資金募集に
ご協力ありがとうございました。

募金額 **610,500 円**

今年も、5月を活動月間とする日本赤十字資金募集にあたり、各地区世帯、法人様より多くの活動資金を提供していただき、610,500円（6月末現在）を日本赤十字社高知県支部に送金させていただきました。今後、災害に備えるため、救急法など住民ができる応急手当、避難所運営の疑似体験等を通じて災害に備える知識の普及に努めます。ご協力ありがとうございました。

なお、活動資金の募集は年間を通じて行っていますのでご協力いただける方はよろしくお願いします。

日本赤十字社本山町分区長 澤田和廣
本山町赤十字奉仕団委員長 吉川夏恵

赤い羽根共同募金ご協力のお願い

今年も10月から募金活動を始めます。

ご協力をよろしくお願い致します。



シルバー介護士ふきのとう
(絵はがき)



ボランティア「じゃがいもの会」
(嶺北中央病院花壇の手入れ)

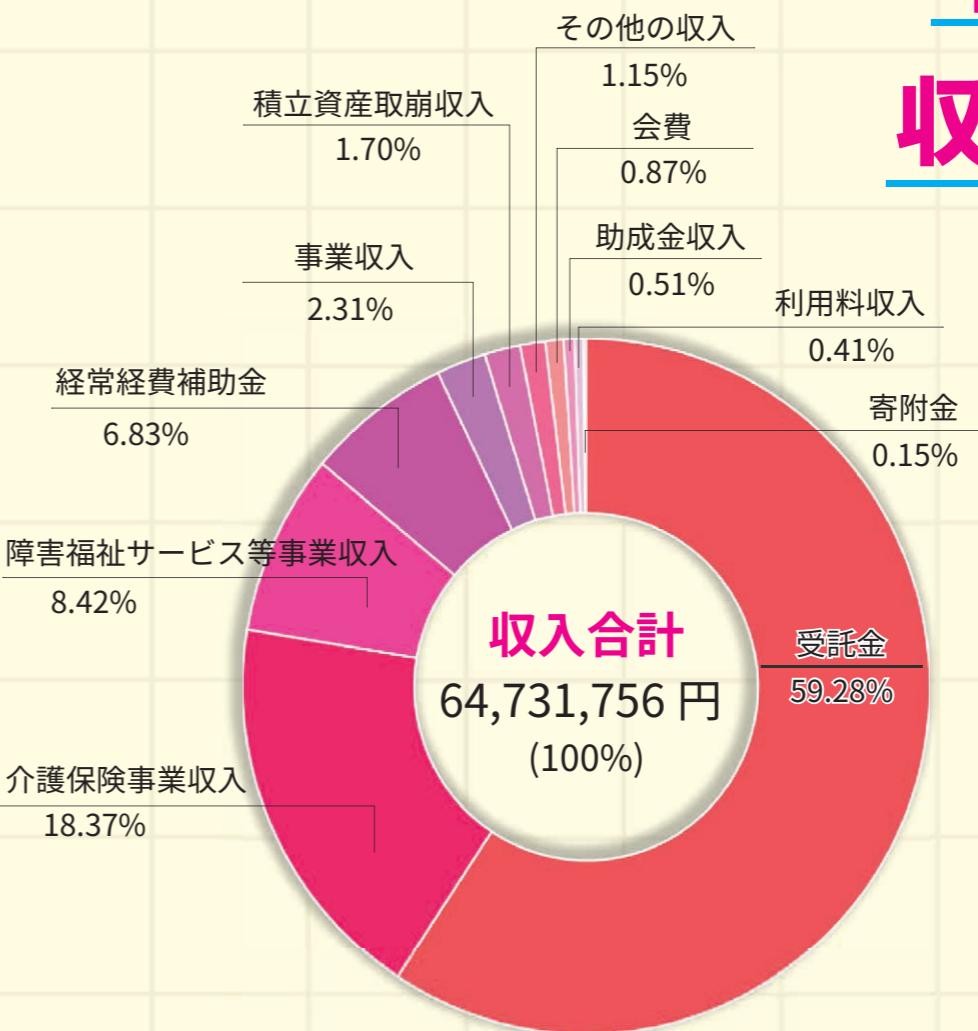


いただいた募金は本山町の高齢者のいきがいづくり活動や障害者理解のための学習活動、独居高齢者等の配食サービス、花壇の清掃ボランティア活動、児童への文化活動（紙芝居）などに活用されています。

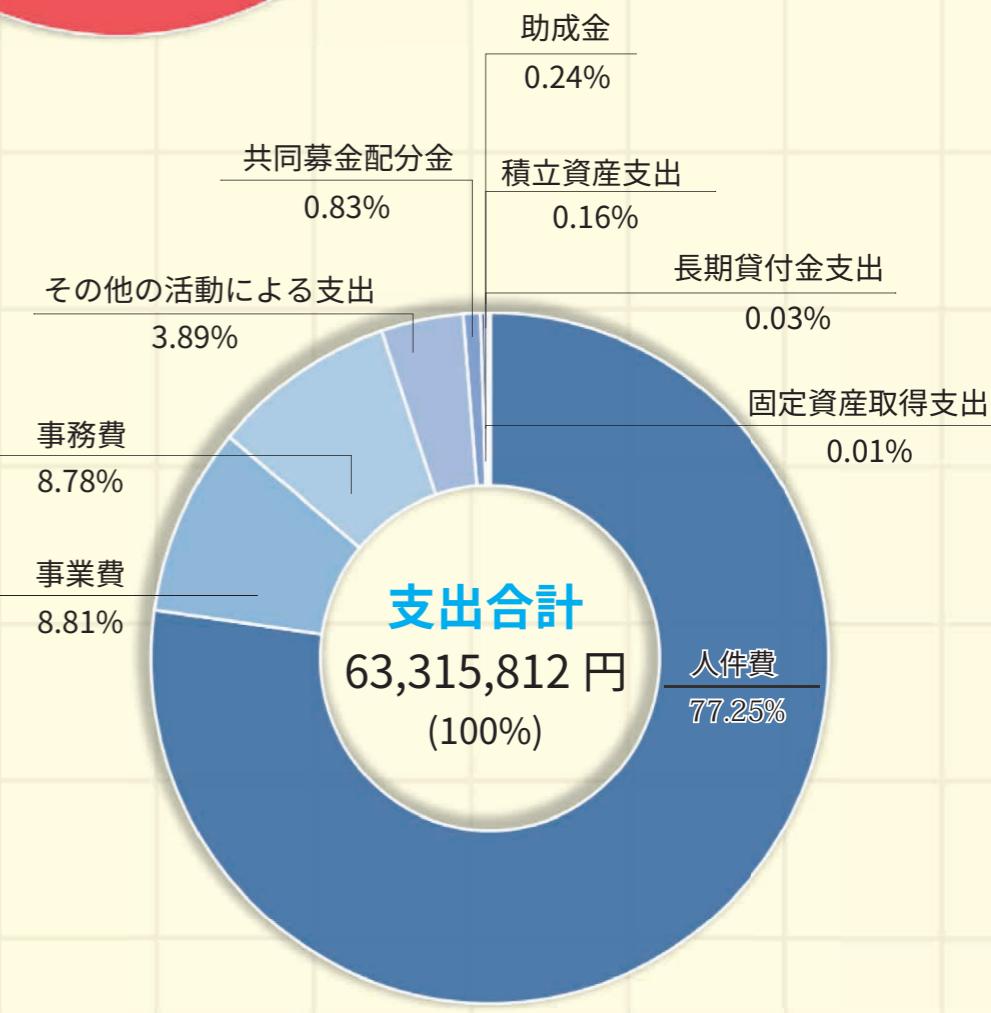
高知県共同募金会本山町共同募金委員会

令和5年度

収支決算報告



収入の部	決算額
会費	561,500
寄附金	100,000
経常経費補助金	4,421,400
受託金	38,371,566
事業収入	1,496,262
介護保険事業収入	11,891,300
障害福祉サービス等事業収入	5,452,110
利用料収入	262,000
助成金収入	329,112
その他の収入	746,506
積立資産取崩収入	1,100,000
収入合計	64,731,756



フードバンク事業にご協力ください！

本山町社協では、家庭や企業から余っている未使用の食品を寄付頂き、生活に困窮し食品を必要とされている方等に提供する活動を行っています。これまでにご提供頂いた食品は必要な方の手に渡りましたが、今後も恒常に取り組んでいくには地域の皆様のご協力が必要です！下記をご確認頂き、ご協力頂ける際には直接本山町社協までお持ち込み頂くか、ご連絡をお待ちしております。よろしくお願ひ致します！



保存食品

- レトルト食品
- インスタント食品
- 備蓄食品
- お米
- 缶詰

その他

- 調味料
- 乾物（ふりかけ、お茶づけ、のり等）
- 飲料（お茶、ジュース等）
- 子供用オムツ
- 生理用品
- 冷蔵庫以外の家電



※寄付頂く食品については下記の点をご確認ください。

- ・賞味期限が1ヶ月以上あること
- ・未開封であること
- ・破損し中身が出ていないこと

などなどお待ちしております！

お問い合わせ先

ご不明な点があれば下記にご連絡ください。

TEL 76-2312



配食サービスのご案内

概ね80歳以上の独居・高齢者世帯、75歳以上で買い物に行けない方などを対象に配食サービスを実施しております。

ご利用につきましては、お住まいの地区の民生委員さん、または本山町社会福祉協議会（TEL 76-2312）までお問い合わせ下さい。

実施曜日

毎週火曜日・木曜日※祝祭日も配食致します。
(但し12月29日～1月3日は除く)

利用料金

お弁当1食 400円 お弁当はカフェレスト
おかず1食 300円 しゃくなげさんが作って
くれています。



24時間テレビチャリティー委員会様より

福祉車両を寄贈いただきました！



令和6年3月18日(月)、公益社団法人24時間テレビチャリティー委員会様よりスロープ付き軽自動車（エブリイワゴン）を寄贈いただきました。

寄贈いただいた福祉車両は、地域福祉活動に大切に活用させていただきます。
募金された皆様、24時間テレビチャリティー関係者の皆様に心から感謝と御礼を申し上げます。ご寄贈ありがとうございました。

本山町社会福祉協議会では、一般車両での外出が困難な方を対象に福祉車両の貸出しを行っています。通院や外出にぜひご利用ください。

貸出対象

本山町在住で一般車両では外出が困難な障がいのある方や高齢の方など。

貸出車両

- スズキ・エブリイワゴン：軽自動車、スロープ付き
- トヨタ・ファンカーゴ：乗用車、スロープ付き
- ホンダ・ライフ：助手席回転シート搭載車

利用料

必要経費（ガソリン代）として走行距離に応じて費用負担をお願いします。
車両使用料は無料です。

貸出しを希望される方は、お気軽に本山町社会福祉協議会までお問い合わせください。

TEL: 76-2312





輝け！もとやまっ子

私の夢は美容師になって、 お客様を喜ばせたい。



ともみ
原 朋未さん 吉野小学校6年

私の将来の夢は美容師です。色々な人の髪の毛をアレンジして、来たお客様にやさしく接して仲良くしたいです。いろいろな国から来た人にもやさしく接したいです。そのために英語を覚えて、外国人の人と話ができるようになりたいです。美容室ではいろいろな話をしたり、髪の毛を染めたりして、お客様を喜ばせたいと思います。そして、お客様の望みの髪型をアレンジしたり、まだしたことのない髪型にも挑戦したりしてみたいです。

それに髪型で困っているお客様には、お客様と相談しながら、お客様の気に入る髪型にしてあげたいです。髪の毛を染める人には、やさしく注意を言いながら、染めたり話をしたりもしたいです。自分の髪で練習したり、動画を見ながら練習したりして美容師を目指したいです。先輩の人たちに、お手本を見せてもらったり、簡単なやり方を教えてもらったりしたいです。美容師になって大変なこともあると思うけど、大変なことを乗り越えたいです。

本山町社会福祉協議会にご寄附・ご寄贈いただき、ありがとうございます。
皆様からの温かいお気持ちに感謝し、福祉事業のために大切に使わせていただきます。

寄附・寄贈者名	寄附・寄贈内容
匿名希望 様	米 15kg
澤田 文明 様	香典返し寄附金 10 万円
匿名希望 様	米 15kg
公益社団法人 24 時間 テレビチャリティー委員会 様	福祉車両 1 台
石川 寿光 様	切手

お詫び

本会が受託している福祉団体（2団体）の取り扱い事務において、令和5年4月から令和6年3月の間に、職員が金銭を横領（実被害額合計 41万939円）するという不祥事がありました。金銭は全額返済されました。当核職員につきましては、懲戒免職処分とし、指導監督不適正で会長、事務局長を減給処分といたしました。

このような不祥事を起こしたことにつきまして、住民の皆様や関係者の皆様に多大なご迷惑をおかけし、信頼を損ないましたことを心からお詫び申し上げます。

このような事態が再び発生しないよう、管理の徹底、複数でチェックする体制を構築し、再発防止に真摯に取り組みます。

本会は、地域の皆様や関係者の方々の信頼の上に地域福祉の中核を担っています。住民の皆様や関係者の方々の信頼を一日でも早く取り戻すよう、役職員一同地域福祉の一層の推進に努めてまいります。